

「宮城県 SONPO 地震保険セミナー―地震保険のさらなる普及促進に向けて―」で講演しました(2018/02/22)

テーマ：地震保険，生活再建

場所：戦災復興記念館 記念ホール（仙台市青葉区）

2月22日（木）に、戦災復興記念館において「宮城県 SONPO 地震保険セミナー ―地震保険のさらなる普及促進に向けて―」（主催：日本損害保険協会東北支部，宮城県損害保険代理業協会）が開催されました。宮城県は，地震保険の付帯率および世帯加入率が全国1位と，県民のリスクへの備えも高い地域ですが，徐々にリスクへの意識が薄くなっていることが懸念されていることから，損害保険代理業関係者向けに，改めて地震のリスクや顧客ニーズ喚起を行うために，本セミナーが実施されました。

本セミナーでは，当研究所の佐藤翔輔准教授（情報管理・社会連携部門）が，「宮城における地震等の自然災害に備えて～被災地の生活再建から見える被害軽減のための提案～」と題して，講演を行いました。講演においては，宮城県の生活再建状況，仙台市や名取市の生活再建支援の取組み，現在も住まい再建方針が決まらない世帯の特徴，東日本大震災における生活再建と地震保険の関わりについて講演を行いました。

福島県南相馬市で損害保険代理業を行なっている石塚健二氏から，東日本大震災発生から現在までの個人の体験や保険関連業務についての講演もありました。主に県内の関係者の方々が約100名の方が聴講されました。



会場の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）